

平成 27 年京都臨床細胞学会教育研修会時幹事会議事録

■ 日 時 : 平成 27 年 12 月 20 日 (日) 12 時 45 分～13 時 15 分

■ 会 場 : キャンパスプラザ京都 4 階 第 3 講義室

■ 議事内容

1. 活動報告

1) 学術委員会 (伊東委員長)

第 32 回京都臨床細胞学会学術集会

期日 : 平成 27 年 7 月 12 日 (日)

会場 : 京都大学百周年時計台記念館国際ホール

○参加者数 : 123 名 (専門医 23 名、細胞検査士 95 名、その他 5 名)

特別講演『新WHOに基づいた細胞・生検診』

大林千穂 先生 (奈良県立医科大学 病理診断学講座・病理診断科)

要望講演 (ランチョンセミナー) : 『泌尿器細胞診新しい報告様式 ～各カテゴリーの細胞像と鑑別を要する細胞像について～』

是松元子 先生 ((株) LSI メディエンス)

一般演題 : 5 題

2) 第 41 回日本臨床細胞学会近畿連合会学術集会

期日 : 平成 27 年 9 月 20 日 (日)

会場 : 京都テルサ

○参加者数 : 553 名 (うち名誉会員、功労会員 6 名)

○会計報告 収入 : 2,581,000 円、支出 : 2,164,269 円

収支差額 : 416,731 円は、会計・会員管理で使用している PC が WinXP であり、老朽化がみられるので、買い替え予定。残金は京都臨床細胞学会の会計に入れる。

2. 活動予定

(1) 教育委員会 (桂委員長)

第 17 回教育研修会

日時 : 2015 年 12 月 20 日 (日)

会場 : キャンパスプラザ京都 4 階 第 3 講義室

内容 :

教育講演 1 「細胞診検体の活用術—免疫細胞化学から遺伝子解析まで」

山口 直則先生 (綾部市立病院臨床検査科)

教育講演 2 「免疫染色よもやま話」

伊藤 智雄先生 (神戸大学医学部附属病院病理部)

スライドカンファレンス]

症例 1 (甲状腺穿刺) 出題: 大上 哲也 (京都医療センター臨床検査科)

回答者 川本 晶子 ((株)ジェ・シ・アル)

症例 2 (頸部腫瘍穿刺) 出題: 樋野 陽子 (京都第一赤十字病院病理診断科)

回答者 井上 慶一 (京都第二赤十字病院検査部)

(2) 精度管理委員会 (林委員長)

平成 28 年京都臨床細胞学会総会/ 第 29 回生活習慣病予防検診細胞診従事者研修会

日時 平成 28 年 2 月 21 日 (日) 13 時 00 分~16 時 50 分

会場 キャンパスプラザ京都

内容:

講演 1 「子宮頸がんの予防、診断、治療」

植田 政嗣 先生 (大阪がん循環器病予防センター 婦人科検診部)

講演 2 「治療標的となる肺腫瘍、その形態と遺伝子異常」

蔦 幸治 先生 (関西医科大学附属枚方病院 病態検査学講座)

講演 3 「液状検体の話題 一部、腺系細胞を自己採点式スライドカンファレンスで」

加藤 順子 先生 (日本セルネット)

3. 協議事項

(1) 名誉会員について

- ・ 以下の 7 名 (敬称略、カッコ内役職経歴) を推戴することという意見が出た。

小畑義 (支部長)

土橋康成 (支部長)

中山啓三 (事務局長・細胞検査士会長)

稲本和夫 (細胞検査士会長)

岸川敏治 (日本細胞診断学推進協会代議員 (京都府代表))

中澤孝夫 (幹事・日本細胞診断学推進協会代議員 (京都府代表))

黒住眞史 (事務局長)

- ・ 名誉会員について、推戴基準が曖昧では問題がある
- ・ 推薦理由や経歴を明文化しておく必要がある
- ・ さらに議論を重ねていく (後のメーリングリストで)

4. その他

- 1) 子宮の日の活動費用として、親学会から 5 万円が振り込まれている
一旦、本会計に入金して、必要に応じて子宮の日の活動費用とする